町政報告事項（令和６年９月）

令和６年分所得税及び令和６年度分個人住民税の定額減税について

令和６年度税制改正により、６月より定額減税を実施しております。
また、所得税・住民税において減税額が定額減税可能額に満たない場合は、調整給付金を支給いたします。
2,194 名の支給対象の方には７月 29 日に通知を発送し、現在、振込口座の確認が出来ている 2,040 名の方へ、８月 30 日までに 9,820 万円振り込みました。
残りの対象者の方には、振込先が確認出来次第、順次振込を行ってまいります。

○令和６年度算定分
物価高騰対応重点支援交付金（非課税世帯分）について

物価高による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対し、１世帯あたり 10 万円の支給を実施します。
初回振込みを８月 30 日に行い、69 世帯に対し 690 万円を振込みました。
なお、振込先など不明な方には、情報が分かり次第、順次振込を行ってまいります。

○令和６年度算定分
物価高騰対応重点支援交付金（均等割のみ課税世帯分）について

物価高による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に該当しないものの、定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の方等を支援するため、住民税均等割のみ課税世帯に対し、１世帯あたり 10 万円を支給します。初回振込みを８月 30 日に行い、62 世帯に対し 620 万円を振込みました。
なお、振込先など不明な方には、情報が分かり次第、順次振込を行ってまいります。

○令和６年度算定分
物価高騰対応重点支援交付金（非課税及び均等割のみ課税世帯への加算分）について

物価高による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対して、その世帯員である 18 歳以下の児童１人あたり５万円を加算支給します。初回振込みを８月 30 日行い、52 名分の 260 万円を振込みました。
なお、振込先など不明な方には、情報が分かり次第、順次振込を行ってまいります。

○学校施設の工事について

中学校校舎改修他工事につきましては、6 月議会にて承認頂き、現在、着手しております。

また、東小学校校舎増築他工事、中学校及び西小学校エレベーター棟増築工事については、2 学期から本格的に着手しております。学校施設関連工事については、児童生徒の安全面を最優先に考慮し、学校運営(授業等)への影響が最小限になるよう努めてまいります。

○町民体育館屋根改修工事について

老朽化と熊本地震等の影響により雨漏りが発生しており、嘉島町民体育館の A・B コートについて、本定例会の一般会計補正予算(案)に改修工事費を計上させていただいております。施工にあたっては、体育館利用者にご迷惑が掛からないように、また、施工費用を抑えるために、既存の屋根を覆うような形で、新たな屋根を設置する方法での施工を予定しております。

○町道上島下六嘉線改良工事について

通学路交通安全プログラムにおいて“危険・要注意箇所”であるため歩道の設置を計画しております。工事区間は嘉島中学校の北側に位置し、東西に延びる道路で、嘉島中学校北側交差点付近より嘉島東小学校西側までの区間で、朝夕は特に登下校する生徒が多い路線となります。自動車の交通量も多いため、道路を拡幅して歩道設置を進めてまいります。本年度は測量設計及び一部の用地買収を予定しております。

○東部台地土地区画整理事業「ゆうすいの杜」の進捗について

次期工区であります１－１工区南側の地権者等の皆様への個別説明会がほぼ完了しております。個別説明会が終わり次第、法定手続きを進め、年明けを目標に１－１工区南側の造成工事を準備してまいります。

また、１－１工区南側の進捗と並行して、１－１工区の北側と２工区の換地設計を順次進めて参ります。

○上益城郡消防操法大会の開催について

7 月 27 日(土)、山都町の「そよ風パーク」で開かれ、小型ポンプの部に、町代表として井寺と西村の消防団が出場しました。井寺消防団が優勝し、大会 2 連覇を果たされました。井寺消防団は、8 月 25 日八代市で行われた県大会へ郡代表として出場し、3 位までの入賞は叶いませんでした。

○水の郷まつりの開催について

8 月 3 日、土曜日にイオンモール熊本南側駐車場を会場として開催しました。

大変暑い中での開催となりましたが、多くの方に来場いただき、歌や音楽などのステージイベント、露店の賑わい、最後には夜空に打ち上げられた約 2 千 5 百発の花火を楽しんでいただきました。

○第 74 回上益城郡民体育祭について

2 年ぶりの開催となった「第 74 回上益城郡民体育祭」が 7 月 13～14 日を中心に、嘉島町を主会場として開催されました。

嘉島町からは 10 競技 12 種目にエントリーし、水泳競技が団体優勝されました。

○令和 5 年度決算について

実質収支で４千５百万円の黒字となりました。また、財政調整基金は、取り崩すことなく、１億５千万円余を積立てることが出来ましたので、令和５年度末残高は１８億９千万円となっております。

歳出決算額は、前年度比７億円の減となっており、主な要因は、性質別経費でみると、投資的経費が大幅に（１０億７千万円）減少したことが挙げられます。

歳入決算額は、前年度比８億円の減でしたが、これは、投資的経費の減に呼応するかたちで国庫支出金、町債が減少したことによるものです。

今年度以降につきましては、学校教育施設の整備、東部台地土地区画整理事業など、普通建設事業費が増加することで非常に厳しい財政運営が予想されます。事業の峻別による優先度の高いものへの取組みや、経費の縮減など、健全な財政運営に取組んでまいります。

決算の詳細につきましては、後ほど報告させていただきます。